

つなごう未来へ！島原半島世界ジオパーク

ジオパークであり 続けるための取り組み

島原半島世界ジオパーク
キャラクター「ジーオくん」

島原半島ジオパーク推進連絡協議会 ☎0957(65)5540

島原半島世界ジオパーク
キャラクター「ジーナちゃん」

教育活動

世界ジオパークに認定された地域は、①「大地の遺産」の保全、②「大地の遺産」を用いた教育活動、③「大地の遺産」を活用した観光振興の3つを行い、持続的な方法で地域を活性化させることが求められます。これらの3つの取り組みのうち、教育活動は「学校教育活動」と「社会教育活動」の2種類に分けられます。特に、学校教育活動は、未来を担う子どもたちに、地域の魅力とその価値を伝えるきっかけを提供します。これは、持続可能な地域発展を実現させるうえで非常に重要です。そこで今回は、学校教育の中におけるジオパークの活用事例を紹介します。

日本の小学6年生と中学1年生は、理科の授業の中で、火山や地震活動による土地の変化や岩石の出来方を学びます。島原半島の海岸や山の麓には、火山噴火によって出来た地層や岩石が露出しているので、これらを活用すれば、本物の地層や岩石を用いた教育活動が行えます。また、島原半島は平成2年から約5年間続いた噴火活動による災害と、そこからの復興を経験しており、自然災害とそこからの復興の経緯を学ぶこともできます。

島原市では、市内の全小学6年生と中学1年生が、バスで島原半島内の主なジオサイトを巡りながら、火山噴火が引き起こす災害と恵みを学び、また地層や岩石の観察を通じて、島原半島の成り立ちを学んでいます。雲仙市では、小学校中高学年を対象に、小浜・雲仙などの市内に湧き出



龍石海岸での教育活動

す温泉や湧水の水質分析に挑戦する「温泉ジオツアー」が毎年行われています。

このように、島原半島は、自然災害とそこからの復興に加え、農産物や温泉などの大地の恵み、さらには「島原・天草一揆」といった歴史上の大きな出来事と、阿蘇山の巨大噴火との関わりを、そのまま学校教育の中に生かすことができる場所です。学校からの希望に応じて、ジオパークの専門職員や認定ガイドがジオサイトを案内しますので、ジオパークを活用した教育活動を実践してみたいという学校や団体がありましたら、事務局までお問い合わせください。

来月は、「島原半島世界ジオパーク 再認定審査の結果」を報告します。

島原半島世界ジオパークサポーター講座



ジオパークの基礎知識について講習します。「ジオパークって何だろう？まだよく分からない」という人は、ぜひ参加していただき、島原半島世界ジオパークのPRにご協力ください。

日・日 9月25日(水) 西有家総合学習センターカムス

10月24日(木) 加津佐青年・婦人会館

●時間／各会場とも午後2時から3時15分まで

※講座受講後、島原半島ジオパークサポーターに認定（半島内に店舗・事業所などを有する人および従業員のみのみ）し、認定証、ステッカー、のぼり旗を交付します。

島原半島ジオパーク推進連絡協議会

☎0957(65)5540 FAX 0957(65)5542

市役所の担当課がわからないときは 南島原市役所 ☎050(3381)5000へ

*省略文字説明／日：日時 日：場所 日：内容 日：定員 日：料金 日：対象者 日：応募締切 日：申込方法 日：申し込み・お問い合わせ

南島原にゆーす

日 有家教育振興班 ☎050(3381)5144

公民館講座

エコクラフト教室

再生紙の紙バンドを使ってバックを編みましょう。初めての人大歓迎です。

●講師／松島 英美氏

日 10月8日～11月5日までの毎週火曜日（全5回）
午後7時30分～9時30分

日 ありえコレジヨホール

料 1,500円（材料費実費）

定 15人（市内に在住または勤務する人）

●持参品／はさみ、ボンド、メジャー、洗濯バサミ（4～5個）

申 電話で申し込んでください。

日 9月20日(金)

公民館講座

着物着付教室

着物の着方を一通り学べます。自分で着物を着られる喜びを実感してください。

●講師／佐藤 勝子氏

日 10月23日～11月27日までの毎週水曜日（全6回）
午後7時30分～9時30分

日 ありえコレジヨホール

料 無料

定 15人（市内に在住または勤務する人）

●持参品／第1～2回目…ゆかた、半巾帯
第3～6回目…着物、帯、小物類

申 電話で申し込んでください。

日 9月20日(金)

南島原にゆーす

日 生涯学習課 ☎050(3381)5082

長崎県立大学地域公開講座

日本の年金はどうなるの？

年金給付の格差や社会保障が課題となっています。
年金制度の問題点「社会保障と税の一体改革」などについて分かりやすく解説します。

●講師／長崎県立大経済学科 教授 楊 光洙氏

日 10月29日(火) 午後2時～3時30分

日 原城オアシスセンター

料 無料

定 50人（市内に在住または勤務する人）

申 電話で申し込んでください。

日 9月20日(金)

平成25年度
南島原市家庭教育講演会
OYABAKANOSUSUME

「親ばか」の
ススメ

～子どもの才能を引き出す法則とは～

●主催：南島原市教育委員会
●共催：南島原市PTA連合会
南島原市青少年育成市民会議
●後援：南島原市

入場無料

●お問い合わせ：教育委員会 生涯学習課 ☎050(3381)5082

日時 9月14日(土) 開場／13:30
開演／14:00

会場 ありえコレジヨホール
※駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越し下さい。

講師 辻井 いつ子氏
(ピアニスト辻井伸行さんの母)

なぜ今、「親ばか」になることが大切なのか、ピアニスト伸行さんの子育て経験をもとにお話します。
「子どもの可能性を信じる」「思いつきりほめる、抱きしめる」など子どもの才能を引き出す法則についてお伝えします。

【当日連絡先】ありえコレジヨホール ☎050(3381)5047